



合同企業説明会 初出展



NPOの事務局スタッフとして働いているというと「NPO法人で働いてお給料ってもらえるの?」「NPOって稼いじゃダメなんだよね?」と言われることがあります。今回、採用活動をするにあたり、「NPOで働ける」ということを知ってもらう必要があると思い、11/28に恵庭市民会館で開催された「えにわ合同企業説明会」に初出展しました。誰もブースに来ないのではと不安に思っていたのですが、沢山の方に立ち寄っていただきました。当法人のミッションやビジョン、事業内容やスタッフの業務内容など説明すると、皆さんが抱いていたイメージと違うのが驚かれることも多かったですが、NPOのお仕事を知らせていただけたと思っています。



利用会員交流会 (自主事業)



11/18、日頃より交流スペースをご利用いただいている利用会員の皆様や地域で活動されている方々、これから活動を始めようとしている方を対象に交流会を開催しました。参加者は5名と少ない人数ではありましたが日頃の活動内容や進捗状況、お困りごとを共有し、新たなアイデアや活動のきっかけを得る場となりました。

また、会員同士でのコラボレーションの話合いが生まれるなど、意欲的な意見交換も行われました。顔を合わせた交流を通じ、スタッフとのコミュニケーションも深まり、有意義なひとときとなりました。今後も人と人を繋ぎ、新たな出会いや人材育成の場を提供することで、地域活動の発展に貢献していきたいと思っております。



エイジズム研究会 (貸館事業)



11/24、交流スペースでエイジズム研究会主催の「歴史学習会」が開催されました。この会では、異年齢交流を深めながら、歴史に関する発表や意見交換を行い、さらには歴史的建造物や偉人ゆかりの地を訪れる見学会も実施しています。歴史や文化への理解を広げるとともに、参加者同士のつながりを深めるのが魅力です。活動は恵庭だけではなく、札幌や埼玉県でも行われており、各地で歴史好きな方などが集まり、月に1~2回ほど開催しています。どなたでもご参加可能です！歴史や文化に興味がある方、新しい仲間との交流を楽しみたい方は、岡田さん(メール:ageism22@gmail.com)までお気軽にお問合せください。



<フードバンク事業>

コミュニティフリッジ恵庭



2024年6月、北海道初となるフードバンク施設「コミュニティフリッジ恵庭」を開所してから半年が経ちました。本施設は、食料品や日用品の支援を必要とする方々が、個人や企業からのご寄付品を無償で受け取れる場所です。日頃より温かいご支援を賜り、利用者様の大きな支えとなっております。

施設内には利用者が感謝の気持ちを綴る「Thanksボード」を設置しています。「食べ盛りの子どももがいて感謝しています」、「最近、おやつを食べていなくてやっと食べられた」という子ども達からの言葉も募られています。

今後も多くの団体や企業様との連携を図り、お互い様の気持ちを大切に継続していきたいと思っております。活動と一緒に支えるボランティアや食料品、日用品をご寄付くださるフードプレゼンターも募集中です。



フリ子の会

mama café (子育て支援事業)

えにわままっぷ⑦



子育て支援事業のひとつとして、「フリーランスな子にフリまわされている(笑)親の会」を家庭教育ナビゲーターと協働で開催しています。略して「フリ子の会」として、不登校や行き渋りなど学校と距離を持つ子ども達を抱える保護者が、悩みや情報を共有する場を作っています。

6/12は新学期の疲れを癒す賑やかな会になりました。8/18は全国一斉開催される配信イベント「#不登校は不幸じゃない」をみんなで視聴。11/17はツナガル・フェスタに出展し、進路選択についてお話ししました。

保護者や当事者からはなかなか言い出せない想いがポロポロ出てきて「うんうん、そうだね」と優しい言葉が溢れました。

11/30に北海道文教大学 鶴岡記念講堂 1階にてえにわままっぷ⑦を開催しました。今年は北海道文教大学人間学部地域未来学科の吉岡教授に講師をお願いし、地域未来学科の吉岡ゼミの学生とも協働での開催となりました！「ぱばま大学」ということで大学生気分を味わいながら、吉岡教授の家庭教育や子育てについての講演と現役ぱばの家子育て体験談を聞き、参加者同士で育児について語り合いました。

別室では大学生協力のもとままっぷ恒例新聞プールや、段ボール積みき、お絵描きなどで楽しめる子どもの遊び場が盛り上がりしていました。講演の後は大学生の寸劇発表を親子で楽しみました！



10/26、花の拠点でははなふるでは「えにわハッピーハロウィン2024」が今年で10周年を迎え、盛大に開催されました。スタッフも実行委員として活動に参加し、委員会に出席し事前準備やかぼちゃランタン作りワークショップの運営をサポートしました。当日は天候にも恵まれ、仮装大会やお菓子まき、ステージイベントが大いに盛り上がり、多くの来場者で賑わいました。

また、数多くのキッチンカーが集結し、ハロウィン限定メニューを考案し非常に好評でした。地域の皆様、子どもたちが仮装して笑顔で楽しむ姿が印象的な1日となりました。

今後も他団体と連携し、地域貢献や地域活性化に取り組んでまいります。



11/28に「第2回コミスクかふえ」を市民会館で開催しました。コミスクかふえでは、恵庭市内小中学校のコミュニティスクール活動が活性化するように、講演や事例発表の場を設けています。今回は、中学校区ごとに分かれてテーブルにつき、島松小学校の事例発表を聴きました。発表後は感想の共有や「自分たちの学校で取り組めること」、「地域コーディネーターに望むこと」について話し合われました。

また、全国的なコミュニティスクール活動の報告会に参加された方から「全国的に話されていることは、コミスクかふえで話されていることと同じ」と言っていたいただき、コミスクかふえの意味を再認識しました。

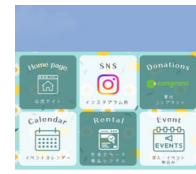
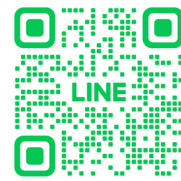
Smileハウス <子どもの生活・学習支援事業>



10/12、北海道文教大学で開催された「恵華祭」へ子どもたちを連れて課外学習を行いました。子どもたちは自分で好きなものを購入しお金の使い方を学びつつ、普段ボランティアとして関わってくれている学生たちと楽しく交流をしていました。

また、10/26には「えにわハッピーハロウィン2024」へ参加しました。イベントの手伝いやかぼちゃランタン作りに挑戦し、子ども達は目を輝かせながら熱中していました。参加する子どもの人数も増え、賑やかになりつつも勉強と遊びのメリハリをつけながら取り組んでいます。これからも第3の居場所として楽しみながら学べる場を提供していきたいと思ひます。

広報



9月下旬より新たに公式LINEをスタートしました。このLINEでは、交流スペースや備品レンタルの申込み、開館カレンダーの確認ができます。また、寄付決済システム「コングラント」や各種SNSにもアクセスでき、街の情報やイベントのお知らせを定期的に配信しています。ぜひ、お友達登録をして、最新情報をチェックしてみてください！

さらに、今年も「欲しい未来へ、寄付を贈ろう。」を合言葉に、全国規模で行われるGivingDecemberの賛同パートナーとして私たちも参加します。「まちの未来にタネをまく」をテーマに、温かく持続可能な社会の実現を目指し、寄付の大切さを広く発信していきます。

まちスポ恵み野とは…

誰もがずっと幸せに暮らせるまちづくり

市民の身近な存在として地域課題の解決やコミュニティの活性化を促進する為、人々をつなぐコーディネーターや若者世代へ創造体験活動のきっかけを提供しています。

館内には交流スペースがあります。Wi-fiを完備しており、コワーキングスペースとしての利用、キッズスペースで遊ぶこともできます。他、キッチンを使用した料理教室など体験教室としてもご利用いただけます。

私たちは地域の皆様のやってみたい！ことを応援しています。チラシが置ける場所もございます。お気軽にお問い合わせください。



賛助会員について

「認定NPO法人まちづくりスポット恵み野」の活動に賛同し会員登録と一定額の寄付をしてくださる会員のことで。個人と法人で寄付額が異なり、継続会員となります。

さらに、認定NPO法人へ寄付をおこなうことで、寄付をおこなう方の税負担が軽くなる「税制上の優遇措置」を受けることができます。いつご入会いただいても当該年度末まで会員となります。

1口 個人 3,000円 団体・法人 5,000円

【北洋銀行】 ※恐れ入りますが、振込手数料は会員様のご負担をお願いいたします。

支店：恵庭中央支店恵み野出張所
口座番号：普通預金 3996746
口座名：認定NPO法人 まちづくりスポット恵み野 理事 森内 潤一

【ゆうちょ銀行から】
口座記号番号：02700-7-49271
口座名：NPO法人 まちづくりスポット恵み野

【他行から】
店名：二七九 店
預金種目：当座
口座番号：0049271

オンライン寄付決済
ホームページ



まちスポ恵み野公式SNS

まちづくりスポット恵み野の活動やイベント情報を発信しています。

ホームページ



Instagram



Facebook



公式LINE



広報担当のつぶやき



今年は皆さんにとってどんな1年だったでしょうか？私は挑戦と繋がりを感じる1年でした。広報担当として画面上だけではなく、直接会って交流を深めることに力を入れ利用会員交流会の実施やイベント毎にも積極的に参加し、多くの方と繋がることができました。人見知りだった私はどこへ。まちスポに入社してからよく人と話すようになり、素敵な出会いの連続です。

認定NPO法人
まちづくりスポット恵み野

〒061-1376
北海道恵庭市恵み野里美2-15 (フレスポ恵み野内)
TEL 0123-39-2232 / FAX 0123-39-2227
Mail machispo.megumino@gmail.com
開館時間 9:30~17:30 休館日 月、木曜日、祝日、年末年始



発行日：2024年12月9日
発行者：認定NPO法人まちづくりスポット恵み野